

振り込め詐欺防止啓発活動

～1年間のまとめ～

埼玉県立越谷総合技術高等学校

2年7組 大胡田聖奈

笠間 優菜

振り込め詐欺防止啓発活動1年間のまとめを3月から振り返り、以下にまとめこの活動を終えたいと思います。

平成27年度の3月中旬に、担当の先生から来年度の一年間で活動を行うことを聞き、春休みに振り込め詐欺とは何なのか、どういった種類があるかなど、そして今までどのような防止啓発活動がされているかをクラス全員が個々に調べ学習をしました。わからない内容や言葉は、5月7日に行われた銀行協会の方の講習会で伺い、これから何に対して詳しくまとめていくのかなどを決める話し合いもしました。

5月下旬には、マスコットキャラクターの制作についてクラスで話し合いました。マスコットキャラクターを作成することによって、大人から子供まで親しみを持ってもらえるのではないかと、またそれを見て啓発活動にも興味を持ってもらえるのではないかと考えたからです。そして何より、振り込め詐欺のイメージキャラクターを今まで見るのがなく、このキャラクターを目にした人がすぐに振り込め詐欺を思い出し、気を付けて欲しかったからです。流れは①振り込め詐欺と聞いて思い当たる単語を出す②その中で多かったものをまとめる③服飾デザイン科にデザインを考案してもらうです。話し合いでは、次ページにまとめましたが、振り込め詐欺に関する単語がたくさん出てきました。これをもとにマスコットはたぬきとし2年生が書いたデザイン33作品からクラスで投票して多かったものに決まりました。そして服飾デザイン科にはキャラクターのぬいぐるみ（大1体、小2体）も作ってもらいました。ぬいぐるみを作ることで、インパクトがあって目に入りやすくなり、多くの人に興味を持ってもらえるのではないかと考えたからです。

デザインを投票で決めている様子



話し合いで出た単語

たぬき	うさぎ	きつね	しらさぎ	電話	お金	泥棒
警察	銀行	ATM	悪人	おじいちゃん	おばあちゃん	
親子	カード	通帳	など			



また、対策について話し合いを進めるうちに、グッズを作るといいのではないかという案が出て、シール・キーホルダー・リーフレットの3点に決まりました。シールは電話の受話器に貼ってもらえるようにと考え、四角や三角という意見も出ましたが、投票で多かった丸型で直径5cmにすることにしました。キーホルダーも丸型でカバンなどにつけても目立つデザインにしようと決まりました。話し合いで決定したことや、服飾デザイン科のデザインしたマスコットキャラクターを使ってほしい旨を伝え、シールは情報技術科、キーホルダーは電子機械科に作成を依頼しました。シールデザインは、8作品出してもらった中からクラスで投票し、デザインを決定しました。さらに、のぼり旗の作成も行いました。きっかけは、より多くの人に防止啓発活動を行っていることを一目見てわかるようにしたかったからです。ポスターだと貼れるスペースが限られ、文字が小さくなりがちですが、のぼり旗なら置く場所も選ばず、外にも置けるので、通行する人の目につきやすいと考えたからです。



防止啓発グッズ（リーフレット・シール・キーホルダー）



同じく、6月上旬に文化祭での発表について話し合いました。文化祭で防止啓発活動を行うことが決まり、どのような媒体で伝えるかを話し合いました。文化祭では2年7組（食物調理科）は出し物の関係上空き時間が少ないため、啓発活動はほぼ無人で行うことが必須です。出し物自体の存在感がなくならないよう、来校者に興味をもってもらうにはどのような工夫が必要かを考えました。そして話し合った結果、模造紙に振り込め詐欺についてまとめたものを掲示する、振り込め詐欺についての劇と振り込め詐欺についてまとめたパワーポイントを流すことにしました。残念ながら場所の関係上パワーポイントは、出羽地区の講演会のみで使用することになりました。

7月14日には越谷警察生活安全課の方による講習会をお願いしました。そこで越谷市の詐欺被害の現状や対策、詐欺の種類についての話を伺いました。難しい言葉や還付金詐欺などの難しい詐欺、なぜ地方では振り込め詐欺が少ないのか、なぜ詐欺は減らないのかなどの特に気になったことを質問しました。

7月の下旬に、今まで調べたことや銀行協会の方や警察の方に教えていただいたことをもとに、2年7組のシナリオ担当と家庭クラブ委員で話し合い、パワーポイントで流す劇の内容を考えました。夏休み中に考えたシナリオで演劇部に演じてもらい、放送映像技術部による撮影が行われました。また、文化祭で使う模造紙の作成やパワーポイントの作成もしました。模造紙はお年寄りの方にも見やすいように大きめの字や太字にしたり、絵を入れてより興味を持ってもらえるように工夫しました。パワーポイントは、今まで調べたことを様々な視点からまとめ難しい内容だけでなく、豆知識のようなものも交えたものになりました。

9月2日に、2年7組の家庭クラブ委員が各クラスの家家庭クラブ委員を集めて、振り込め詐欺についての講習会を行いました。その学んだ内容を各クラスに持ち帰り、同じ内容の講習会を行い、全校生徒にある程度の知識や意識をつけてもらってからリーフレットに載せる標語を各クラス1作品募集しました。そこで出た案の中から2年7組で投票し、

標語は「金渡し 笑う悪人 泣く私」に決まりました。

各クラスから出た標語一覧

1-1	オレオレは 引っかかったら おっかねー
1-2	騙されるな 引っかかる前に 対策を
1-3	決めようよ 家族みんなで 合言葉
1-4	金渡し 笑う悪人 泣く私
1-5	詐欺ならば 相談しよう いさぎ (詐欺) よく
1-6	気を付けよう あなたを惑わす その言葉
1-7	ちょっと待て! 振り込む前に 相談を!
2-1	詐欺防止 家族で決めよう 合言葉
2-2	その電話 本当か嘘か 気を付けよう
2-3	オレオレと 電話が来たら 疑って
2-4	疑いの 心を持って 詐欺対策
2-5	電話一本詐欺のもと
2-6	確認だ 困ったときは 家族の目
2-7	日頃から 家族で決めよう 合言葉
3-1	家族でも 信用するな 詐欺師です
3-2	マイマネー 振り込む前に 振り返れ
3-3	合言葉 振り込め詐欺の 抑止力
3-4	振り込め詐欺に備えよう ~騙されないで 悪の声~
3-5	振り込むな 本当にそいつ 息子なの?
3-6	特殊詐欺 うたがう心 大切だ
3-7	その前に 聞いておこうか 君の名は

10月29, 30日の文化祭では図書室前で模造紙の掲示とマスコットの展示を行いました。



11、12月に啓発グッズの配布活動を行い（次ページ参照）、地域の人に注意を呼びかけました。配布だけでなく、11月20日の出羽地区の公民館では前述したDVDの放映と模造紙を使った講習会を30分間行い、より多くの方に多くのことを知ってもらうことができました。講習会の感想は以下のよういただきました。①要点をわかりやすくまとめられていてわかりやすかった②自分ではなかなか調べたりしないのでこういう機会があると助かる③高校生がやっていると活気があっていいね④難しい話題も絵などを用いているのでわかりやすい⑤演劇の内容を考えてそれを演劇部が演じているのがすごいなどの感想をいただきました。



参加して下さった方の中には、前に自分のところにもこのような類の電話がかかってきたことがあるという方もいらっしゃり、詳しくお話を伺えたので私たちも勉強になりました。

12月中旬には越谷駅周辺の銀行10店舗を往訪し、グッズ（のぼり旗、ステッカー、リーフレット、DVD）を渡し、掲示や店舗利用者への配布を依頼しました。銀行は振り込め詐欺が起こりやすい場です。振り込め詐欺の電話と気づかず、お金を引き出そうとしている方が防止啓発グッズを見て一度立ち止まり考え、被害を未然に防ぐことができたらと考え、銀行に設置させて頂こうと思いました。また実際にあった詐欺の話をしてくださる銀行様もいらっしゃり参考になりました。どの銀行様も快く承諾してくださり、高校生がこのような活動をするに興味を持ってくださる方が増えるので、このような活動をしてよかったなどの感想をいただきました。さらに、12月22日出羽地区の公民館で行った講習会と同じものを学校でも行いました。

そこでの目的は、冬休み中の帰省等で祖父母に会った時に、その内容を伝えてもらうことでした。啓発グッズを渡してもらい、祖父母の方々が内容についてどのように思ったかをアンケートに書いてきてもらうようにしました。冬休み明けにはアンケートの集計を行い「振り込め詐欺防止啓発新聞」としてアンケートの結果をグラフにしてわかりやすくまとめたものを全校生徒に配布しました。（別紙参照）

また、より身近に、そして振り込め詐欺防止のキャラクターとして認知してもらうため、11月5、6日の産業教育フェアと11月20日の出羽地区公民館にてマスコットキャラクターの名前を募集しました。たくさんいただいた候補（たぬボン、さぎボン、たぬきち、さぎまる、さぎ太など）その中から2年7組で投票し「さぎボン」に決定しました。



リーフレット、シール、キーホルダーを配布した日

11月5日、6日 産業教育フェア

11月20日 出羽地区公民館

12月13日 越谷駅

講演会を行った日

11月20日 出羽地区公民館

12月22日 学校の体育館 (全職員・全校生徒対象)

のぼり、シール、リーフレット、DVDの配布

12月15日～ 越谷周辺の銀行

1年間を通して作成したもの

・キーホルダー (電子機械科：3年)

・シール (情報技術科：3-3)

・マスコットキャラクター (服飾デザイン科：2-6)

・リーフレット ・DVD ・のぼり旗 (13本) ・調べ学習模造紙掲示物 (6枚)

(食物調理科：2-7)

協力：演劇部

：放送映像技術部

1年間振り込め詐欺防止啓発活動を行ってみて

銀行協会の方に高校生が主体の高校生による働きかけの活動は前例がないと伺い、何から始めればいいのか、振り込め詐欺とは果たして何なのかということを考えました。まず自分たちで調べたり、近くの交番や地域の掲示板に貼ってある振り込め詐欺防止啓発のチラシを見たりして様々な視点から振り込め詐欺について考えました。そこから銀行協会や越谷警察生活安全課の方から講義を受け自分たちなりに振り込め詐欺についてたくさん考えました。

グッズや劇、パワーポイントを作成して地域の方々にそれらを用いた講演会をし、少しでも減らせるようにと活動しました。グッズの配布や、講習会を行った際に、真剣に話を聞いて下さったり、お礼を言ってくださったことが何よりも嬉しかったです。また、一年間の振り返りで前述しましたが、出羽地区公民館で行った講演会の際は直接感想や体験談を伺えたことがそして学校で講演会を行った際にとったアンケートにも「ためになった」や「初めて知ることが多かった」などの声を聞くと、この活動も意味のあるものだったと実感できてうれしかったです。自分たちのいろいろな意味での力になりました。

また、「さぎボン」は配布啓発活動を行った各場所で大人から子供に常に大好評でした。この活動はみんなが心にとめる、注意を常にしていくことにより被害が減るのではないかと考えます。その都度新しいことを考えることも必要だと思いますがキャラクターを変えると一貫性がなくなると思います。キャラクターは変えずに代々この防止啓発活動を行ってほしいです。この活動のスタートを切った私たちは、次にこのような活動を行う際にもぜひ、銀行協会公認のキャラクターとして「さぎボン」を使ってほしいと切望しています。

私達もこの活動に関わらなければこんなに詳しく振り込め詐欺について知ること、考えることはなかったと思います。貴重な体験をさせて頂きよかったです。一年間ご指導いただきありがとうございます。